

注3

大学番号：私050

[平成29年度設置]

計画の区分：学部を設置

注1

認可

開智国際大学 教育学部 教育学科

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書  
(抜粋)

学校法人日本橋女学館

(学校法人開智学園(平成29年4月法人合併))

平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 教務学生課

職名・氏名 課長代理・<sup>ナカヤマ</sup>中山 <sup>セイコ</sup>聖子

電話番号 04-7167-8655

(夜間) 同上

F A X 04-7163-0096

e-mail seiko.nakayama@kaichi.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 教育学部

<教育学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	15
6. 留意事項等に対する履行状況等	25
7. その他全般的事項	27

## 教育学部

<教育学科 初等教育専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	29
2. 授業科目の概要	33
3. 施設・設備の整備状況、経費	39
4. 既設大学等の状況	41
5. 教員組織の状況	43
6. 留意事項等に対する履行状況等	53
7. その他全般的事項	55

<教育学科 中等教育専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	57
2. 授業科目の概要	61
3. 施設・設備の整備状況、経費	67
4. 既設大学等の状況	69
5. 教員組織の状況	71
6. 留意事項等に対する履行状況等	81
7. その他全般的事項	83

## 2 授業科目の概要

<教育学部 教育学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語	英語A I	1 前	1					1			兼3		
	英語A II	1 後	1					1			兼3		
	英語B I	1 前	1					1			兼3		
	英語B II	1 後	1					1			兼3		
	英語C I	1 前	1					1			兼3		
	英語C II	1 後	1					1			兼3		
	英語D I	1 前	1					1			兼3		
	英語D II	1 後	1					1			兼3		
	英語E I	2 前	1					1			兼3		
	英語E II	2 後	1					1			兼3		
	英語F I	2・3・4 前		1				1					
	英語F II	2・3・4 後		1				1					
	英語G I	2・3・4 前		1				1					
	英語G II	2・3・4 後		1				1					
論理的思考 ／ 表現的思考	論理的思考法	1 前		2							兼1		
	論理的表現法	1 後		2							兼1		
	プレゼンテーションA (日本語)	1 後		2							兼1		
	プレゼンテーションB (English)	2・3・4 前		2							兼1		
共通科目	人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2						兼1		
		倫理学	1・2・3・4 前		2						兼1		
		宗教学	1・2・3・4 後		2		1				兼1		
		心理学概論	1・2・3・4 前		2								
		芸術学	1・2・3・4 前		2						兼1		
	リベラルアーツ基礎	日本文学史	1・2・3・4 前		2		1						
		史学概論	1・2・3・4 前		2							兼1	
		社会科学	憲法	1・2 前		2							兼1
			法学	1・2・3・4 後		2							兼1
			政治学	1・2・3・4 前		2							兼1
経済学	1・2・3・4 前			2							兼1		
経営学	1・2・3・4 後			2							兼1		
自然科学	社会学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	生物学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	人間工学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	物理学	1・2・3・4 前		2							兼1		
	地球科学	1・2・3・4 後		2							兼1		
外国語	数学	1・2・3・4 前		2		1							
	ドイツ語 I	1・2 前		1							兼1		
	ドイツ語 II	1・2 後		1							兼1		
	フランス語 I	1・2 前		1		1							
	フランス語 II	1・2 後		1									
	中国語 I	1・2 前		1			1						
中国語 II	1・2 後		1			1							
総合	グローバル社会を生きる	1 前	2								兼2		
スポーツ ／ 健康	スポーツ実技 I	1 前		1				1					
	スポーツ実技 II	1 後		1				1					
	健康づくり運動論	2・3・4 前		2				1					
情報	情報機器の操作 I	1 前	2								兼2		
	情報機器の操作 II	1 後		2							兼2		
	情報処理概論	1 前 後		2							兼1		

教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）  
履修希望者いなかったため当該年度は未開講（29）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	教育の基礎	教育学概論 [小]	1 前		2		1						
		教育学概論 [中・高]	1 前		2		1						
		教職論 [小]	1 前		2		1						
		教職論 [中・高]	1 前		2		1						
		教育行政学 [小]	1 後		2		1						
		教育行政学 [中・高]	1 後		2		1						
		教育課程論 [小]	1 後		2							兼1	
		教育課程論 [中・高]	1 後		2							兼1	
		教育方法論 [小]	2 前		2							兼1	
		教育方法論 [中・高]	2 前		2							兼1	
		教育法規 [小]	2 前		2		1						
		教育法規 [中・高]	2 前		2		1						
		教育時事問題	3 前		2			1					
		青少年と国際教育	3 前		2								兼1
	教育を支える心理学	心身の発達と学習過程 [小]	1 後		2		1						
		心身の発達と学習過程 [中・高]	1 後		2		1						
		教育心理学	1 後		2		4 2						教職課程認定申請の変更により、教員を追加(29) 担当 柴原宜幸(教授) 平成29年4-5月 教員審査中
		発達心理学	1 後		2		1						
		青年心理学	1 前		2		1						
		社会心理学	1 後		2		1						
		学校心理学	2 前		2		1						
		発達支援論	2 前		2		1						
		障がい児・者の心理学	2 前		2		1						
		家族心理学	2 後		2		1						
		臨床心理学	2 前		2		1						
	パーソナリティ心理学	2 前		2							兼1		
	健康心理学	2 後		2		1							
	教育者としての専門性	道德教育の理論と方法 [小]	2 前		2			1					
		道德教育の理論と方法 [中]	2 前		2			1					
		特別活動の理論と方法 [小]	2 後		2							兼1	
		特別活動の理論と方法 [中・高]	2 後		2							兼1	
		生徒指導論 [小]	2 前		2							兼1	
		生徒指導論 [中・高]	2 前		2							兼1	
学級経営論 [小]		2 後		1							兼1		
学級経営論 [中・高]		2 後		1			1				兼1		
進路指導論 [小]		2 後		1							兼1		
進路指導論 [中・高]		2 後		1							兼1		
教育相談 [小]		3 前		2		1							
教育相談 [中・高]		3 後		2		1							
教育における調査と統計		3 後		2		1							
国際バカロレア教育研究		3 後		2							兼1		
ICTを活用した授業実践研究A	2 前		2							兼1			
ICTを活用した授業実践研究B	2 後		2							兼1			
青少年と情報メディア	3 後		2							兼1			
児童教育の専門科目	国語科教育研究 (書写を含む)	1 前		2			1						
	社会科教育研究	1 前		2		1							
	算数科教育研究 I	1 前		2		1							
	算数科教育研究 II	1 後		2		1							
	理科教育研究 I	2 前		2				1					
	理科教育研究 II	2 後		2				1					
	生活科教育研究	1 前		2				1					
	音楽科教育研究 I	1 前		2			1						
	音楽科教育研究 II	1 後		2			1						
	図画工作科教育研究 I	1 前		2							兼1		
	図画工作科教育研究 II	1 後		2							兼1		
	家庭科教育研究	2 後		2							兼1		
	体育科教育研究 I	1 前		2		1							
	体育科教育研究 II	1 後		2		1							
外国語活動研究	2 前		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語教育の専門科目	英語学概論	1 後		2							兼1	教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）	
	英文法	2 前		2							兼1		
	イギリスの文学A	1 前		2		1							
	イギリスの文学B	1 後		2		1							
	アメリカの文学A	1 前		2							兼1		
	アメリカの文学B	1 後		2							兼1		
	英語コミュニケーションA	2 前		2				1					
	英語コミュニケーションB	2 後		2							兼1		
	総合英語 I	2 前		2		1							
	総合英語 II	2 後		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化A	1 前		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化B	1 前 後		2							兼1		
	イギリスの生活と文化	1 後		2		1							
	アメリカの生活と文化	1 前		2							兼1		
国語教育の専門科目	国語学概論	1 後		2		1							
	日本語の表現	2 前		2		1							
	日本語文章法	2 後		2		1							
	日本語のレトリック	2 前		2		1							
	国文学史A	1 前		2		1							
	国文学史B	1 後		2		1							
	日本の古典文学A	2 前		2		1							
	日本の古典文学B	2 後		2		1							
	日本の近代文学A	2 前		2		1							
	日本の近代文学B	2 後		2		1							
	中国の文学	2 前		2					1				
	漢文学 I	2 前		2					1				
	漢文学 II	2 後		2					1				
	書道	1 後		2		1							
専門科目	初等教科教育法 (国語) 初等教育教育法 (国語) 初等教科教育法 (社会) 初等教育教育法 (社会) 初等教科教育法 (算数) 初等教育教育法 (算数) 初等教科教育法 (理科) 初等教育教育法 (理科) 初等教科教育法 (生活) 初等教育教育法 (生活) 初等教科教育法 (音楽) 初等教育教育法 (音楽) 小学校 初等教科教育法 (図画工作) 初等教育教育法 (図画工作) 初等教科教育法 (家庭) 初等教育教育法 (家庭) 初等教科教育法 (体育) 初等教育教育法 (体育) 初等教科教育法 (外国語活動) 初等教育教育法 (外国語活動)	2・3 前		2			1					教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29)	
		2・3 後		2			1						
		2・3 後		2			1						
		2・3 後		2					1				
		2・3 前		2						1			
		2・3 後		2			1						
		2・3 前		2							兼1		
		2・3 後		2							兼1		
		2・3 後		2			1						
		2・3 後		2							兼1		
		2 前		2			1			1			
		2 後		2			1			1			
		4 通		2			2	2	2				
		4 通		2			2	2	2				
	4 通		1			2	2	2					
	4 後		2				2						
	中学校・高等学校	英語科教育法 I	2 前		2							兼1	
		英語科教育法 II	2 後		2							兼1	
		英語科教育法 III	3 前		2							兼1	
		英語科教育法 IV	3 後		2							兼1	
		国語科教育法 I	2 前		2							兼1	
		国語科教育法 II	2 後		2							兼1	
		国語科教育法 III	3 前		2							兼1	
国語科教育法 IV		3 後		2							兼1		
教職研究 I (教職実務 I) [中・高]		2 前		2		1	1						
教職研究 II (教職実務 II) [中・高]		2 後		2		1	1						
教育実習 I [中・高]	4 通		2		3								
教育実習 II [中]	4 通		2		3								
教育実習事前事後指導 [中・高]	4 通		1		3								
教職実践演習 [中・高]	4 後		2		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職科目 共通	教職研究Ⅲ（学校教育の今日的課題Ⅰ）	3 前		2		1					兼1 兼1
		教職研究Ⅳ（学校教育の今日的課題Ⅱ）	3 後		2							
		教職研究Ⅴ（学校教育の今日的課題Ⅲ）	4 前		2							
	ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 通	2			3	2				
		ゼミナールⅡ	2 通	2			3	2				
		ゼミナールⅢ	3 通	4			8	2	2			
		ゼミナールⅣ	4 通	4			8	2	2			

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	157	0	173	16	157	0	173	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{173} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年4月)	・完成年度前に、定年 規程に定める退職年齢 を超える専任教員数の 割合が比較的高いこと から、定年規程の趣旨 を踏まえた適切な運用 に努めるとともに、教 員組織編制の将来構想 について着実に実施す ること。	留意事項  (29)退職等による後任補充 にあたっては、教育・研究 水準の維持に留意しつつ、 教育組織の継続性を担保で きるよう、専門領域、職 位、年齢構成のバランスに 配慮しながら公募を行うと ともに、若手教員の昇任人 事を視野に入れて研究活動 を奨励していく。	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

<教育学部 教育学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 入学者選抜方法及び選抜体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦入試（指定校・公募）の選抜方法</li> <li>書類審査と面接によって教育者としての適性と幅広い知識と学力を測る。</li> </ul>	<p>① 推薦入試（指定校・公募）の選抜方法について、公募推薦の場合のみ小論文を追加。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「FD推進センター」（委員9名：教育学部4名、国際教養学部5名）により、授業方法、内容等の改善に取り組み、大学としての教育力の向上を図っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FD推進センター会議は、平成29年4月26日（水）に第1回が開催され、学長と委員9名全員が参加した。</li> <li>・先の議事を受けて、平成29年5月1日（月）に、ICT利用の検討会が実施され、学長と委員8名が参加した。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度のFD活動について</li> <li>・ICTの活用について</li> </ul> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBによる授業アンケート</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>・授業実践報告会</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施。</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>専任・非常勤を問わず、すべての授業の随時見学が可能</li> <li>・授業実践報告会</li> <li>全専任教員を6グループに分けて、年間7回実施</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>実施中</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>実施中</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・授業実践報告会  
5月・6月・7月・10月・12月・1月・2月に実施予定
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
授業アンケート、授業の全面公開（教員相互の授業見学）、授業実践報告会を踏まえ、授業づくりのための教員間の議論を促していく。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期  
授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・アンケート結果は、授業担当者、学長、学部長、FD推進センター長へ同時配信され、授業担当者は授業の中で受講生全員に回答
    - ・学期末に整理し、図書館に配架の予定

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
平成29年度より改組のため、現段階では未定である。
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表（予定）時期
    - ・平成30年7月末日 公表（予定）
  - b 公表方法
    - ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年7月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
  - a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
  - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月末日)

## 2 授業科目の概要

<教育学部 教育学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	英語A I	1 前	1					1			兼3	
	英語A II	1 後	1					1			兼3	
	英語B I	1 前	1					1			兼3	
	英語B II	1 後	1					1			兼3	
	英語C I	1 前	1					1			兼3	
	英語C II	1 後	1					1			兼3	
	英語D I	1 前	1					1			兼3	
	英語D II	1 後	1					1			兼3	
	英語E I	2 前	1					1			兼3	
	英語E II	2 後	1					1			兼3	
	英語F I	2・3・4 前		1				1				
	英語F II	2・3・4 後		1				1				
	英語G I	2・3・4 前		1				1				
	英語G II	2・3・4 後		1				1				
論理的思考 ／ 表現的思考	論理的思考法	1 前		2							兼1	
	論理的表現法	1 後		2							兼1	
	プレゼンテーションA (日本語)	1 後		2							兼1	
	プレゼンテーションB (English)	2・3・4 前		2							兼1	
共通科目	人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2						兼1	
		倫理学	1・2・3・4 前		2						兼1	
		宗教学	1・2・3・4 後		2						兼1	
		心理学概論	1・2・3・4 前		2		1					
		芸術学	1・2・3・4 前		2						兼1	
	リベラルアーツ基礎	日本文学史	1・2・3・4 前		2		1					
		史学概論	1・2・3・4 前		2						兼1	
		憲法	1・2 前		2							兼1
		社会学	1・2・3・4 後		2						兼1	
		政治学	1・2・3・4 前		2						兼1	
自然科学	経済学	1・2・3・4 前		2						兼1		
	経営学	1・2・3・4 後		2						兼1		
	社会学	1・2・3・4 後		2						兼1		
	生物学	1・2・3・4 後		2						兼1		
	人間工学	1・2・3・4 後		2						兼1		
外国語	物理学	1・2・3・4 前		2						兼1		
	地球科学	1・2・3・4 後		2						兼1		
	数学	1・2・3・4 前		2		1						
	ドイツ語 I	1・2 前		1						兼1		
	ドイツ語 II	1・2 後		1						兼1		
	フランス語 I	1・2 前		1		1						
総合	フランス語 II	1・2 後		1								
	中国語 I	1・2 前		1			1					
スポーツ／健康	中国語 II	1・2 後		1			1					
	グローバル社会を生きる	1 前	2								兼2	
	スポーツ実技 I	1 前		1			1					
情報	スポーツ実技 II	1 後		1			1					
	健康づくり運動論	2・3・4 前		2			1					
	情報機器の操作 I	1 前	2								兼2	
	情報機器の操作 II	1 後		2							兼2	
	情報処理概論	1 前 後		2							兼1	

教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）  
履修希望者いなかったため当該年度は未開講（29）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	教育の基礎	教育学概論 [小]	1 前		2		1						
		教育学概論 [中・高]	1 前		2		1						
		教職論 [小]	1 前		2		1						
		教職論 [中・高]	1 前		2		1						
		教育行政学 [小]	1 後		2		1						
		教育行政学 [中・高]	1 後		2		1						
		教育課程論 [小]	1 後		2							兼1	
		教育課程論 [中・高]	1 後		2							兼1	
		教育方法論 [小]	2 前		2							兼1	
		教育方法論 [中・高]	2 前		2							兼1	
		教育法規 [小]	2 前		2		1						
		教育法規 [中・高]	2 前		2		1						
		教育時事問題	3 前		2			1					
		青少年と国際教育	3 前		2								兼1
	教育を支える心理学	心身の発達と学習過程 [小]	1 後		2		1						
		心身の発達と学習過程 [中・高]	1 後		2		1						
		教育心理学	1 後		2		4 2						教職課程認定申請の変更により、教員を追加(29) 担当 柴原宜幸(教授) 平成29年4-5月 教員審査中
		発達心理学	1 後		2		1						
		青年心理学	1 前		2		1						
		社会心理学	1 後		2		1						
		学校心理学	2 前		2		1						
		発達支援論	2 前		2		1						
		障がい児・者の心理学	2 前		2		1						
		家族心理学	2 後		2		1						
		臨床心理学	2 前		2		1						
	パーソナリティ心理学	2 前		2							兼1		
	健康心理学	2 後		2		1							
	教育者としての専門性	道德教育の理論と方法 [小]	2 前		2			1					
		道德教育の理論と方法 [中]	2 前		2			1					
		特別活動の理論と方法 [小]	2 後		2							兼1	
		特別活動の理論と方法 [中・高]	2 後		2							兼1	
		生徒指導論 [小]	2 前		2							兼1	
		生徒指導論 [中・高]	2 前		2							兼1	
学級経営論 [小]		2 後		1							兼1		
学級経営論 [中・高]		2 後		1			1				兼1		
進路指導論 [小]		2 後		1							兼1		
進路指導論 [中・高]		2 後		1							兼1		
教育相談 [小]		3 前		2		1							
教育相談 [中・高]		3 後		2		1							
教育における調査と統計		3 後		2		1							
国際バカロレア教育研究		3 後		2							兼1		
ICTを活用した授業実践研究A	2 前		2							兼1			
ICTを活用した授業実践研究B	2 後		2							兼1			
青少年と情報メディア	3 後		2							兼1			
児童教育の専門科目	国語科教育研究(書写を含む)	1 前		2			1						
	社会科教育研究	1 前		2		1							
	算数科教育研究 I	1 前		2		1							
	算数科教育研究 II	1 後		2		1							
	理科教育研究 I	2 前		2				1					
	理科教育研究 II	2 後		2				1					
	生活科教育研究	1 前		2				1					
	音楽科教育研究 I	1 前		2			1						
	音楽科教育研究 II	1 後		2			1						
	図画工作科教育研究 I	1 前		2							兼1		
	図画工作科教育研究 II	1 後		2							兼1		
	家庭科教育研究	2 後		2							兼1		
	体育科教育研究 I	1 前		2		1							
	体育科教育研究 II	1 後		2		1							
外国語活動研究	2 前		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語教育の専門科目	英語学概論	1 後		2							兼1	教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）	
	英文法	2 前		2							兼1		
	イギリスの文学A	1 前		2		1							
	イギリスの文学B	1 後		2		1							
	アメリカの文学A	1 前		2							兼1		
	アメリカの文学B	1 後		2							兼1		
	英語コミュニケーションA	2 前		2				1					
	英語コミュニケーションB	2 後		2							兼1		
	総合英語 I	2 前		2		1							
	総合英語 II	2 後		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化A	1 前		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化B	1 前 後		2							兼1		
	イギリスの生活と文化	1 後		2		1							
	アメリカの生活と文化	1 前		2							兼1		
国語教育の専門科目	国語学概論	1 後		2		1							
	日本語の表現	2 前		2		1							
	日本語文章法	2 後		2		1							
	日本語のレトリック	2 前		2		1							
	国文学史A	1 前		2		1							
	国文学史B	1 後		2		1							
	日本の古典文学A	2 前		2		1							
	日本の古典文学B	2 後		2		1							
	日本の近代文学A	2 前		2		1							
	日本の近代文学B	2 後		2		1							
	中国の文学	2 前		2				1					
	漢文学 I	2 前		2				1					
	漢文学 II	2 後		2				1					
	書道	1 後		2		1							
専門科目	初等教科教育法（国語） 初等教育教育法（国語） 初等教科教育法（社会） 初等教育教育法（社会） 初等教科教育法（算数） 初等教育教育法（算数） 初等教科教育法（理科） 初等教育教育法（理科） 初等教科教育法（生活） 初等教育教育法（生活） 初等教科教育法（音楽） 初等教育教育法（音楽） 小学校 初等教科教育法（図画工作） 初等教育教育法（図画工作） 初等教科教育法（家庭） 初等教育教育法（家庭） 初等教科教育法（体育） 初等教育教育法（体育） 初等教科教育法（外国語活動） 初等教育教育法（外国語活動）	2・3 前		2			1					教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29） 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更（29）	
		2・3 後		2		1							
		2・3 後		2		1							
		2・3 後		2				1					
		2・3 前		2					1				
		2・3 後		2		1							
		2・3 前		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 前		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
	2 前		2		2	1		1					
	2 後		2		2	1		1					
	4 通		2		2	2	2	2					
	4 通		2		2	2	2	2					
	4 通		1		2	2	2	2					
	4 後		2		2		2						
	中学校・高等学校	英語科教育法 I	2 前		2							兼1	
		英語科教育法 II	2 後		2							兼1	
		英語科教育法 III	3 前		2							兼1	
英語科教育法 IV		3 後		2							兼1		
国語科教育法 I		2 前		2							兼1		
国語科教育法 II		2 後		2							兼1		
国語科教育法 III		3 前		2							兼1		
国語科教育法 IV		3 後		2							兼1		
教職研究 I（教職実務 I）[中・高]		2 前		2		1	1						
教職研究 II（教職実務 II）[中・高]		2 後		2		1	1						
教育実習 I [中・高]	4 通		2		3								
教育実習 II [中]	4 通		2		3								
教育実習事前事後指導 [中・高]	4 通		1		3								
教職実践演習 [中・高]	4 後		2		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職科目 共通	教職研究Ⅲ（学校教育の今日的課題Ⅰ）	3 前		2		1					兼1 兼1
		教職研究Ⅳ（学校教育の今日的課題Ⅱ）	3 後		2							
		教職研究Ⅴ（学校教育の今日的課題Ⅲ）	4 前		2							
	ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 通	2			3	2				
		ゼミナールⅡ	2 通	2			3	2				
		ゼミナールⅢ	3 通	4			8	2	2			
		ゼミナールⅣ	4 通	4			8	2	2			

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	157	0	173	16	157	0	173	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{173} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年4月)	・完成年度前に、定年 規程に定める退職年齢 を超える専任教員数の 割合が比較的高いこと から、定年規程の趣旨 を踏まえた適切な運用 に努めるとともに、教 員組織編制の将来構想 について着実に実施す ること。	留意事項  (29)退職等による後任補充 にあたっては、教育・研究 水準の維持に留意しつつ、 教育組織の継続性を担保で きるよう、専門領域、職 位、年齢構成のバランスに 配慮しながら公募を行うと ともに、若手教員の昇任人 事を視野に入れて研究活動 を奨励していく。	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

<教育学部 教育学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 入学者選抜方法及び選抜体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦入試（指定校・公募）の選抜方法</li> <li>書類審査と面接によって教育者としての適性と幅広い知識と学力を測る。</li> </ul>	<p>① 推薦入試（指定校・公募）の選抜方法について、公募推薦の場合のみ小論文を追加。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「FD推進センター」（委員9名：教育学部4名、国際教養学部5名）により、授業方法、内容等の改善に取り組み、大学としての教育力の向上を図っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FD推進センター会議は、平成29年4月26日（水）に第1回が開催され、学長と委員9名全員が参加した。</li> <li>・先の議事を受けて、平成29年5月1日（月）に、ICT利用の検討会が実施され、学長と委員8名が参加した。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度のFD活動について</li> <li>・ICTの活用について</li> </ul> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBによる授業アンケート</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>・授業実践報告会</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施。</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>専任・非常勤を問わず、すべての授業の随時見学が可能</li> <li>・授業実践報告会</li> <li>全専任教員を6グループに分けて、年間7回実施</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>実施中</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>実施中</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・授業実践報告会  
5月・6月・7月・10月・12月・1月・2月に実施予定
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
授業アンケート、授業の全面公開（教員相互の授業見学）、授業実践報告会を踏まえ、授業づくりのための教員間の議論を促していく。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期  
授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・アンケート結果は、授業担当者、学長、学部長、FD推進センター長へ同時配信され、授業担当者は授業の中で受講生全員に回答
    - ・学期末に整理し、図書館に配架の予定

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
平成29年度より改組のため、現段階では未定である。
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表（予定）時期  
・平成30年7月末日 公表（予定）
  - b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定（平成30年7月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画  
・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
  - a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
  - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月末日)

## 2 授業科目の概要

<教育学部 教育学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語	英語A I	1 前	1					1			兼3		
	英語A II	1 後	1					1			兼3		
	英語B I	1 前	1					1			兼3		
	英語B II	1 後	1					1			兼3		
	英語C I	1 前	1					1			兼3		
	英語C II	1 後	1					1			兼3		
	英語D I	1 前	1					1			兼3		
	英語D II	1 後	1					1			兼3		
	英語E I	2 前	1					1			兼3		
	英語E II	2 後	1					1			兼3		
	英語F I	2・3・4 前		1				1					
	英語F II	2・3・4 後		1				1					
	英語G I	2・3・4 前		1				1					
	英語G II	2・3・4 後		1				1					
論理的思考 ／ 表現的思考	論理的思考法	1 前		2							兼1		
	論理的表現法	1 後		2							兼1		
	プレゼンテーションA (日本語)	1 後		2							兼1		
	プレゼンテーションB (English)	2・3・4 前		2							兼1		
共通科目	人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2						兼1		
		倫理学	1・2・3・4 前		2						兼1		
		宗教学	1・2・3・4 後		2		1				兼1		
		心理学概論	1・2・3・4 前		2								
		芸術学	1・2・3・4 前		2						兼1		
	リベラルアーツ基礎	日本文学史	1・2・3・4 前		2		1						
		史学概論	1・2・3・4 前		2							兼1	
		社会科学	憲法	1・2 前		2							兼1
			法学	1・2・3・4 後		2							兼1
			政治学	1・2・3・4 前		2							兼1
経済学	1・2・3・4 前			2							兼1		
経営学	1・2・3・4 後			2							兼1		
自然科学	社会学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	生物学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	人間工学	1・2・3・4 後		2							兼1		
	物理学	1・2・3・4 前		2							兼1		
	地球科学	1・2・3・4 後		2							兼1		
外国語	数学	1・2・3・4 前		2		1							
	ドイツ語 I	1・2 前		1							兼1		
	ドイツ語 II	1・2 後		1							兼1		
	フランス語 I	1・2 前		1		1							
	フランス語 II	1・2 後		1									
	中国語 I	1・2 前		1			1						
中国語 II	1・2 後		1			1							
総合	グローバル社会を生きる	1 前	2								兼2		
スポーツ ／ 健康	スポーツ実技 I	1 前		1			1						
	スポーツ実技 II	1 後		1			1						
	健康づくり運動論	2・3・4 前		2			1						
情報	情報機器の操作 I	1 前	2								兼2		
	情報機器の操作 II	1 後		2							兼2		
	情報処理概論	1 前 後		2							兼1		

教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）  
履修希望者いなかったため当該年度は未開講（29）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育の基礎	教育学概論 [小]	1 前		2		1						
	教育学概論 [中・高]	1 前		2		1						
	教職論 [小]	1 前		2		1						
	教職論 [中・高]	1 前		2		1						
	教育行政学 [小]	1 後		2		1						
	教育行政学 [中・高]	1 後		2		1						
	教育課程論 [小]	1 後		2							兼1	
	教育課程論 [中・高]	1 後		2							兼1	
	教育方法論 [小]	2 前		2							兼1	
	教育方法論 [中・高]	2 前		2							兼1	
	教育法規 [小]	2 前		2		1						
	教育法規 [中・高]	2 前		2		1						
	教育時事問題	3 前		2			1					
	青少年と国際教育	3 前		2								兼1
	教育を支える心理学	心身の発達と学習過程 [小]	1 後		2		1					
心身の発達と学習過程 [中・高]		1 後		2		1						
教育心理学		1 後		2		4 2						教職課程認定申請の変更により、教員を追加(29) 担当 柴原宜幸(教授) 平成29年4-5月 教員審査中
発達心理学		1 後		2		1						
青年心理学		1 前		2		1						
社会心理学		1 後		2		1						
学校心理学		2 前		2		1						
発達支援論		2 前		2		1						
障がい児・者の心理学		2 前		2		1						
家族心理学		2 後		2		1						
臨床心理学		2 前		2		1						
パーソナリティ心理学		2 前		2							兼1	
健康心理学	2 後		2		1							
教育者としての専門性	道徳教育の理論と方法 [小]	2 前		2			1					
	道徳教育の理論と方法 [中]	2 前		2			1					
	特別活動の理論と方法 [小]	2 後		2							兼1	
	特別活動の理論と方法 [中・高]	2 後		2							兼1	
	生徒指導論 [小]	2 前		2							兼1	
	生徒指導論 [中・高]	2 前		2							兼1	
	学級経営論 [小]	2 後		1							兼1	
	学級経営論 [中・高]	2 後		1			1				兼1	
	進路指導論 [小]	2 後		1							兼1	
	進路指導論 [中・高]	2 後		1							兼1	
	教育相談 [小]	3 前		2		1						
	教育相談 [中・高]	3 後		2		1						
	教育における調査と統計	3 後		2		1						
	国際バカロレア教育研究	3 後		2							兼1	
	ICTを活用した授業実践研究A	2 前		2							兼1	
ICTを活用した授業実践研究B	2 後		2							兼1		
青少年と情報メディア	3 後		2							兼1		
児童教育の専門科目	国語科教育研究(書写を含む)	1 前		2			1					
	社会科教育研究	1 前		2		1						
	算数科教育研究 I	1 前		2		1						
	算数科教育研究 II	1 後		2		1						
	理科教育研究 I	2 前		2				1				
	理科教育研究 II	2 後		2				1				
	生活科教育研究	1 前		2				1				
	音楽科教育研究 I	1 前		2			1					
	音楽科教育研究 II	1 後		2			1					
	図画工作科教育研究 I	1 前		2							兼1	
	図画工作科教育研究 II	1 後		2							兼1	
	家庭科教育研究	2 後		2							兼1	
	体育科教育研究 I	1 前		2		1						
	体育科教育研究 II	1 後		2		1						
	外国語活動研究	2 前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語教育の専門科目	英語学概論	1 後		2							兼1	教育効果を高めるため、配当年次（開講期のみ）を変更（29）	
	英文法	2 前		2							兼1		
	イギリスの文学A	1 前		2		1							
	イギリスの文学B	1 後		2		1							
	アメリカの文学A	1 前		2							兼1		
	アメリカの文学B	1 後		2							兼1		
	英語コミュニケーションA	2 前		2				1					
	英語コミュニケーションB	2 後		2							兼1		
	総合英語 I	2 前		2		1							
	総合英語 II	2 後		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化A	1 前		2		1							
	ヨーロッパの生活と文化B	1 前 後		2							兼1		
	イギリスの生活と文化	1 後		2		1							
	アメリカの生活と文化	1 前		2							兼1		
国語教育の専門科目	国語学概論	1 後		2		1							
	日本語の表現	2 前		2		1							
	日本語文章法	2 後		2		1							
	日本語のレトリック	2 前		2		1							
	国文学史A	1 前		2		1							
	国文学史B	1 後		2		1							
	日本の古典文学A	2 前		2		1							
	日本の古典文学B	2 後		2		1							
	日本の近代文学A	2 前		2		1							
	日本の近代文学B	2 後		2		1							
	中国の文学	2 前		2				1					
	漢文学 I	2 前		2				1					
	漢文学 II	2 後		2				1					
	書道	1 後		2		1							
専門科目	初等教科教育法 (国語) 初等教育教育法 (国語) 初等教科教育法 (社会) 初等教育教育法 (社会) 初等教科教育法 (算数) 初等教育教育法 (算数) 初等教科教育法 (理科) 初等教育教育法 (理科) 初等教科教育法 (生活) 初等教育教育法 (生活) 初等教科教育法 (音楽) 初等教育教育法 (音楽) 小学校 初等教科教育法 (図画工作) 初等教育教育法 (図画工作) 初等教科教育法 (家庭) 初等教育教育法 (家庭) 初等教科教育法 (体育) 初等教育教育法 (体育) 初等教科教育法 (外国語活動) 初等教育教育法 (外国語活動)	2・3 前		2			1					教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29) 教職課程認定申請の変更により、授業科目名称変更 (29)	
		2・3 後		2		1							
		2・3 後		2		1							
		2・3 後		2				1					
		2・3 前		2					1				
		2・3 後		2		1							
		2・3 前		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
		2・3 後		2		2							
	2 前		2		2		1		1				
	2 後		2		2		1		1				
	4 通		2		2		2	2	2				
	4 通		2		2		2	2	2				
	4 通		2		2		2	2	2				
	4 通		2		2		2	2	2				
	4 後		2		2		2						
	中学校・高等学校	英語科教育法 I	2 前		2							兼1	
		英語科教育法 II	2 後		2							兼1	
英語科教育法 III		3 前		2							兼1		
英語科教育法 IV		3 後		2							兼1		
国語科教育法 I		2 前		2							兼1		
国語科教育法 II		2 後		2							兼1		
国語科教育法 III		3 前		2							兼1		
国語科教育法 IV		3 後		2							兼1		
教職研究 I (教職実務 I) [中・高]		2 前		2		1		1					
教職研究 II (教職実務 II) [中・高]		2 後		2		1		1					
教育実習 I [中・高]	4 通		2		3								
教育実習 II [中]	4 通		2		3								
教育実習事前事後指導 [中・高]	4 通		1		3								
教職実践演習 [中・高]	4 後		2		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職科目 共通	教職研究Ⅲ（学校教育の今日的課題Ⅰ）	3 前		2		1					兼1 兼1
		教職研究Ⅳ（学校教育の今日的課題Ⅱ）	3 後		2							
		教職研究Ⅴ（学校教育の今日的課題Ⅲ）	4 前		2							
	ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 通	2			3	2				
		ゼミナールⅡ	2 通	2			3	2				
		ゼミナールⅢ	3 通	4			8	2	2			
		ゼミナールⅣ	4 通	4			8	2	2			

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	157	0	173	16	157	0	173	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{173} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年4月)	・完成年度前に、定年 規程に定める退職年齢 を超える専任教員数の 割合が比較的高いこと から、定年規程の趣旨 を踏まえた適切な運用 に努めるとともに、教 員組織編制の将来構想 について着実に実施す ること。	留意事項  (29)退職等による後任補充 にあたっては、教育・研究 水準の維持に留意しつつ、 教育組織の継続性を担保で きるよう、専門領域、職 位、年齢構成のバランスに 配慮しながら公募を行うと ともに、若手教員の昇任人 事を視野に入れて研究活動 を奨励していく。	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

<教育学部 教育学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 入学者選抜方法及び選抜体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦入試（指定校・公募）の選抜方法</li> <li>書類審査と面接によって教育者としての適性と幅広い知識と学力を測る。</li> </ul>	<p>① 推薦入試（指定校・公募）の選抜方法について、公募推薦の場合のみ小論文を追加。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「FD推進センター」（委員9名：教育学部4名、国際教養学部5名）により、授業方法、内容等の改善に取り組み、大学としての教育力の向上を図っている。</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FD推進センター会議は、平成29年4月26日（水）に第1回が開催され、学長と委員9名全員が参加した。</li> <li>・先の議事を受けて、平成29年5月1日（月）に、ICT利用の検討会が実施され、学長と委員8名が参加した。</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度のFD活動について</li> <li>・ICTの活用について</li> </ul> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBによる授業アンケート</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>・授業実践報告会</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施。</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>専任・非常勤を問わず、すべての授業の随時見学が可能</li> <li>・授業実践報告会</li> <li>全専任教員を6グループに分けて、年間7回実施</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> <li>実施中</li> <li>・授業の全面公開（教員相互の授業見学）</li> <li>実施中</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・授業実践報告会  
5月・6月・7月・10月・12月・1月・2月に実施予定
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
授業アンケート、授業の全面公開（教員相互の授業見学）、授業実践報告会を踏まえ、授業づくりのための教員間の議論を促していく。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期  
授業実施期間を通して、WEBによる授業アンケートを実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・アンケート結果は、授業担当者、学長、学部長、FD推進センター長へ同時配信され、授業担当者は授業の中で受講生全員に回答
    - ・学期末に整理し、図書館に配架の予定

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
平成29年度より改組のため、現段階では未定である。
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表（予定）時期  
・平成30年7月末日 公表（予定）
  - b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定（平成30年7月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画  
・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
  - a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
  - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月末日)